

うたしない

市議会だより

第64号

歌志内市議会
議会報編集委員会

発行年月日 令和4年2月1日



令和4年 新年交礼会 来賓挨拶 川野議長

令和3年
第4回定例会
12月開催



〔定例会の開催〕
12月8日から10日までの3日間の会期で定例会が開催されました。
8日は、決算審査特別委員会に付託していた議案の審査結果報告1件、専決処分に係る報告1件、議案5件を審議し、議案5件はいずれも原案どおり可決しました。
一般質問は9日4名、10日1名が行い、その後、意見書案2件を審議し、いずれも原案どおり可決し、閉会しました。

議会の動き

もくじ

- 議会の動き …… 1 P
- 一般質問 …… 2～3 P
- 行政常任委員会報告 …… 4 P
- 決算審査特別委員会報告 …… 4 P
- 一部事務組合等議会 …… 4 P
- 可決された意見書 …… 4 P



令和4年 消防出初式

一般質問



本田 加津子

一 高齢ドライバーへの支援について

質 運転免許証自主返納制度申請状況並びに申請した市民に対して実施している支援について伺います。

答 歌志内市交通安全推進協議会の事業として、自らの意志で運転免許証を自主返納した高齢者免許更新の70歳以上を対象に、運転経歴証明書の経費負担、実費相当分2千円を補助しています。

申請状況については、昨年度は3件の申請がありました。が、本年度は11月末現在、申請件数がない状況です。

二 投票率向上に向けた取組について

質 投票しやすい環境を確保するために実施していることについて伺います。

答 従来から、有権者が投票しやすい環境となるため、事務従事者については親切、ていねいな対応の徹底や人的介助ができる職員体制の確保、また、投票区に対する国の基準については、投票所から有権者の住所までの道程が3km

以内を目安とされていますが、現在、本市においては、おおむね1km以内で投票所を設置しており、投票しやすい環境を確保するよう努めています。

質 この度の衆議院議員総選挙において、592人の有権者が期日前投票制度で投票していますが、投票区別の内訳について伺います。

答 各投票区ごとの投票者数は、第1投票区145人、第2投票区21人、第3投票区73人、第4投票区51人、第5投票区73人、第6投票区162人、第7投票区67人の合計592人となっています。

質 投票所における新型コロナウイルス感染症対策について伺います。

答 北海道選挙管理委員会事務局が作成したマニュアルに基づいて市の投票事務従事者の手引きを作成したところであり、手引きには、投票所や事務従事者等における基本的な感染防止対策の徹底や、有権者に対する対応例を具体的に示しており、その手引きに基づいて選挙を執行しました。 ※他に、市民の声をまちづくりに反映させる取組についての質問をいたしました。



めが さとし

一 福祉灯油助成制度について

第4回定例会において一般会計の補正予算として、福祉灯油助成が提案されました。

この福祉灯油助成制度は低所得者世帯や高齢者世帯に燃料費または現物支給する制度です。2007年から国が特別交付税措置を実施したこともあり、道内の自治体では2020年時点で103市町村が実施しています。

しかし、この福祉灯油助成制度を行っている多くの自治体では、その時の灯油価格の高騰状況を見極めて支給を検討していることが見受けられ、当市もその時の灯油価格により支給が決定されています。

質① 令和元年6月議会での一般質問においても福祉灯油助成について、一般会計予算として通年予算で行っていた。だが、総合計画での見直しの中で検討していききたいとの答弁でした。 これまでの間に、福祉灯油助成制度についての見直し

検討されたのか伺います。

答 これまで、総合計画における高齢者施策を検討する際に、本制度の通年予算化についての検討も行ってきました。

灯油価格は諸外国の情勢等不透明で安定しないことから、制度化を見送ったところですが、制度化については、今後の推移を見極めながら考えてまいります。

再質 通年の予算で行えば、12月に入った段階で支給開始でき、必要とする方々がすぐにいただける状況になるが。

答 通年の予算化による実施ではなく、暖房使用時期の灯油価格を受け、その都度情勢を見極めて判断していくことが必要と考えています。

質② 生活保護世帯も福祉灯油助成の対象としていただきたいと思うがいかがか。

答 生活保護基準の冬季加算は、過去の基準と比較しても微増傾向であり、また、支給月数が5ヶ月から7ヶ月に拡充されています。 この状況を踏まえ、今年度においても対象世帯として拡充する考えはありませんが、引き続き、毎年の見直しの際に検討してまいります。



山川 裕正

一 歌志内市公営住宅等長寿命化計画について

質 歌志内市公営住宅等長寿命化計画が新たに令和3年度から12年度までの10年間を計画期間として策定されました。本計画により屋根形状を無落雪にする改修工事も実施され入居者から高い評価をされているところですが、

今後計画される改修には、浴室のユニットバス化、浴槽・便器の高齢化対応等の住戸改善が記載されていますが、入居されている方から浴室が寒いとの話を聞きます。

浴室の改修を年次的に行うことを計画されているか、また、トイレと台所の床が腐食している困っているとのことですが、この対応は本計画で年次的に行うのか伺います。

答 本計画は、前回策定より5年が経過し、本市を取りまき現状及び課題により計画を見直す必要があると判断し、本年3月に令和12年度までの10年間を計画期間と定め、見直したところです。 計画策定時における入居者

一般質問

意向調査の住宅改善に対する要望では、カビ対策、結露対策、浴室、台所及びトイレ等の順に改善要望があり、多くは昭和に建設された住宅に対するものと推察されます。

これらの住宅は、ユニットバス化、給湯器設置、バリアフリー化等に対応していないことから、計画的に建替、用途廃止又は用途廃止に向けた維持管理と整理しており、現状、浴室等の計画的な改修の実施予定はありません。

なお、入居者よりご相談等をいただいた場合は、その都度、現地確認をして修繕等対応しています。

質 シルバーハウジングの浴槽が深く入りづらいという話しを聞いていますが、この対応について伺います。

答 シルバーハウジングの浴槽は浅いタイプで、標準的なものです。

質 浴室に手摺り等後付けで入浴をサポートするものがないか調べたのか伺います。

答 調べたところ、介護の関係はあるかと思いますが、リースするところも結構あります。市での対応は考えていません。



下山 則義

一 歌志内市総合計画について

歌志内市総合計画、後期基本計画が公表され、歌志内市公共施設等総合管理計画等、新たに主な個別計画が示されています。そこで伺いますが、

質 基本目標にある歌志内市地球温暖化対策実行計画の内容について伺います。

答 歌志内市地球温暖化対策実行計画は、国における地球温暖化対策の実現に向け、地方公共団体の役割を規定する計画として平成30年度に策定し、本市が行っている事務事業を対象に温室効果ガス排出量の削減に取り組むものです。具体的には施設設備等の運用改善及び更新、グリーン購入・グリーン契約等の推進、再生可能エネルギーの導入等の取り組み方針を定めており、これらを推進することで、本市としての温室効果ガスの削減を目指すものです。

二 学校教育について

質 第1回定例会で、教育行政執行方針について質問し、答弁をいただきました。義務教育学校の学年を「4・3・

2」に分けて指導する質問で、8・9年生は、自立して生きる力を育む義務教育9年間のまとめの期間とし、「夢の実現に向かつて変化する時代を力強く生き抜く子の育成」を旨とするの答弁がありました。が、育む内容について伺います。

答 8・9年生における育む内容については、「義務教育9年間を修了するにふさわしい学力と社会性の育成」、「自ら課題を見つけ、解決する力の育成」、「主体的に進路を選択できる力の育成」を指導目標としています。

質 前期課程における教科担任制導入による、児童・生徒の勉強に対する興味・理解度等の状況について伺います。

答 英語、音楽、体育は全年、算数、理科は3年生以上、家庭・技術は5年生以上、国語、社会は6年生で実施しており、6年生はすべての教科で教科担任制を導入しています。

授業 ことに教員が替わることで、授業が新鮮に感じられ前向きになっており、「わかりやすい」という声が上がっているとの報告を受けています。



能登 直樹

一 文化・芸術及びスポーツ振興等に関する助成について

質 本市において、全道大会または全国大会等に出場する文化・スポーツ団体または個人に対しての助成等の支援はどのようなになっているのか。

答 本市では、文化・芸術及びスポーツにおける全道大会または全国大会へ出場する際に、助成等を行う規定はありません。

なお、歌志内市スポーツ協会において規定を定め、協会に加盟している団体の会員に限り、全国大会出場時のみ報償を渡しています。

二 道の駅の来訪状況とヤマベ稚魚放流後の生育状況や周辺地域の観光について

質 今後、道の駅とロマン座周辺地域を観光の場所として、どのように活用しようと考えているのか。また、そのための具体的な施策はあるのか。

答 道の駅やロマン座については、本市にとって貴重な観光資源であり、有効活用することで交流人口の増加に結びつくものと考えており、コロ

ナ終息後のインバウンド需要の動向などを見極めて、より効果的な施設の活用について、周辺整備も含めて慎重に検討してまいります。

三 コロナ禍における市民や高齢者及び事業者に対する支援策について

質 緊急入院等で近隣市町に身寄りのいない高齢者の支援体制はどのようなになっているのか。

答 緊急入院先の医療機関等からの連絡に基づき、必要に応じ民生委員や町内会等と連携し、現状把握及び身内の方へ情報提供等を行っています。

質 入院時に必要な歯ブラシやコップなどの用具一式を市で用意し、町内会館等、各必要箇所に配置してはどうか。

答 今後の課題として検討してまいります。

質 原油価格高騰と光熱費等の値上げにより、家計負担や事業主負担が高んでいるので、予備費等を使ってさらなる支援を打っていただきたいと思うがいかがか。

答 商工会議所と連携して、実態をいち早く把握した中で、どのくらいの支援が必要なのか研究してまいります。

行政常任委員会報告

委員長 山崎 瑞紀

- ▽10月28日
 - ・新型コロナウイルス感染症対策の取り組み状況について（保健福祉課所管に関する事項）
 - ・新型コロナウイルス感染症対策事業の状況について（産業課所管に関する事業）
- ▽11月25日
 - ・企業の笑顔応援支援事業の状況について
 - ・公共施設、公用車に係る燃料の購入状況について
 - ・移住・定住対策の取り組み状況について
 - ・広報紙発刊及び編集について
 - ・ホームページの活用状況について

- ・職員の研修及び福利厚生等の状況について
- ・職員の給与、定員管理の状況について
- ・職員の有給休暇及び無給休暇の取得状況について
- ・除排雪の計画について
- ・街路灯、防犯灯の管理状況について

決算審査特別

委員会報告

委員長 本田 加津子

令和3年第3回定例会で決算審査特別委員会に付託し、閉会中の継続審査となっていた令和2年度決算に係る議案の審査結果について、12月8日の本会議で委員長より報告があり、いずれも全員一致で認定されました。

付託議案

- ▽議案第36号 令和2年度歌志内市各会計歳入歳出決算の認定について
- ▽議案第37号 令和2年度歌志内市病院事業会計決算の認定について

（令和3年9月7日付託）

審査日程

- ▽10月19日（1日目）
・市立病院・市民課・総務課・

選挙管理委員会・産業課・議事事務局

▽10月20日（2日目）

・監査委員事務局・消防本部・教育委員会・保健福祉課

▽10月21日（3日目）

・会計室・企画財政課・建設課

一部事務組合等議会

▽11月26日

・砂川地区保健衛生組合議会
第2回定例会 下山議員

▽11月30日

・中・北空知廃棄物処理広域連合議会第2回定例会

女鹿議員

・石狩川流域下水道組合議会
第2回定例会 本田議員

・中空知広域市町村圏組合議会
第2回定例会 川野議長

能登議員

・空知教育センター組合議会
第2回定例会 山崎議員

▽12月2日

・中空知広域水道企業団議会
第2回定例会 川野議長
山川議員



可決された意見書

- コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書
- 北海道農業の基幹作物である米の生産を守ることを求める意見書

※これら2件の意見書は12月10日に議決し、各関係大臣等へ送付しました。

編集後記

昨年はコロナウイルスの終息が見えない中、抗体接種が多くの方の市民の皆さんに行き届いたのではないかと思います。

しかし、変異ウイルスなどによって、まだまだ安心することができない状況が続いています。

今年は何とかコロナウイルスに打ち勝ち、皆さんの笑顔が歌志内市に広がるのと良いと願うばかりです。

歌志内市議会もコロナウイルスに負けず頑張りますので、今年一年よろしくお願いたします。

編集長 めが

新成人の皆さん おめでとうございます



令和四年 歌志内市成人式